

2019年6月

消費者情報

八代市（氷川町・芦北町）消費生活センター

電話：0965-33-4162

罪もない児童が殺傷される事件が起きました。痛ましく悲しいできごとに、誰もが言葉を失いました。

東京オリンピックに訪れる世界の人々に、「安全、安心な国、日本、」と誇りを持って言いたいのに、どうしたらよいのでしょうか。高齢者を狙う「アポ電」にしても、非力な弱い立場の人々が狙われています。

考えなければならないことは、たくさんありますが、まずは地域の人々による見守りから始めなければならないと思います。



1、相談事例

● トラック販売の高額な物干し竿（男性 50歳代）100,000円

トラックで回ってきた業者が、「物干し竿3000円」とアナウンスしていたので購入しました。物干し台も必要と言って、さっさと運び込み、物干し台と物干し竿5本で10万円も請求されました。高額すぎると思いましたが、すでに設置も終わり、屈強で怖そうな業者だったので、やめると言えずに支払ってしまいました。契約書も領収書もなくトラックのナンバーもわからないのですが、なんとかならないでしょうか。

<助言> クーリングオフは可能ですが、業者の名前も住所もわからないのでは、通知も出せません。書面をもらっていないので、クーリングオフ期間は、今後も継続しますが、現状では手掛かりがなくどうしようもありません。今後は、勇気を出してその場できっぱり断ること、契約した場合は、書面を必ずもらうことを助言しました。

● クレジットカードのリボルビング払いをやめたい（男性 60歳代）

カードの支払いを、以前からリボルビング払いにしてきました。しかし手数料が高いと聞いたので、リボ払いをやめたいと思います。どうしたらよいでしょうか。まだカードの支払い残高は残っています。

<助言> クレジットカードの支払いについては、1回あるいは2回までは、手数料がつかない場合が多く、分割払いの回数によって、またカード会社によって手数料が付き

ます。リボルビング払いは、回数ではなく、あらかじめ毎月の支払額を決めて支払うもので（定額方式）、手数料は、通常の分割払いより高くなります。

センターよりカード会社に電話して、リボ払いから通常の支払いへの変更をお願いしたところ、現在支払い中の決済は変えられない。今後の利用に関しては、別に発行してあるカードを使って下さいとのこと。相談者には、リボ払い専用カードを別に発行してあったことが分かりました。リボ払いが完了したら、リボルビングカードを解約し、通常のカードを利用することとなりました。

カード会社は、「あとリボ」と言って、通常の支払いを、途中でリボ払いにすることは勧めますが、リボ払いを変更することは応じませんでした。リボ払いは、手数料が高だけでなく、支払が一定なので、つい使いすぎてしまうというリスクもあります。リボルビング払いはよく考えて慎重に利用しましょう。

2、相談件数（2019年4月～2020年3月）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
八代市	70	71											141
氷川町	2	3											5
芦北町	0	2											2
合計	72	76											148
(継続相談)	28	40											68
総件数	100	116											216

3、お役立ち情報

●リコール

ダイキン工業の担当者が、消費生活センターを訪問し、リコールの呼びかけへの協力依頼がありました。ルームエアコン、空気清浄機、家庭用除加湿清浄機の中に、発煙・発火の恐れがある製品があるとのこと。ダイキン工業の製品を使っている方は、ご確認ください。

対象機種は、消費生活センターに置いてあるポスターやパンフレットで確認できます。また、ダイキン工業のホームページで「大切なお知らせダイキン」で検索することもできます。対象機種は、無償で点検・修理ができますので、確認して安全にお使いください。

●生命保険の出前講座

(公財)生命保険文化センターより「講師派遣のご案内」がありました。無料で講師を派遣いただけます。生命保険に関する正しい知識を学ぶよい機会です。詳しくは、生命保険文化センターのホームページをご覧ください。